

「子供110番の家」活動マニュアル

★「子供110番の家」活動の目的

子供が「誘拐や暴力、痴漢」など何らかの被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきたとき、その子供を保護するとともに、警察、学校、家庭などへ連絡するなどして、地域ぐるみで子供たちの安全を守っていくボランティア活動です。



★「子供110番の家」活動の内容

- 救助を求めてきた子供の一時保護
- 110番通報、学校、家庭への連絡

子供が避難してきた時の対応要領

- 1 まず自分が落ち着く。
- 2 救助を求めてきた子供を安全な場所で落ち着かせる。
- 3 何があったのか聞き出す。
※時間、場所、状況、犯人の特徴など。
- 4 110番通報する。
※必要に応じて保護者や学校にも連絡する。

110番通報要領については裏面へ

- 5 子供を警察、保護者や学校関係者に確実に引き渡す。

あわてず、落ち着いて行動しましょう

★注意事項

- 子供は、1人で帰さない。
- 活動中に知った個人情報は、プライバシー保護のため、絶対に口外しない。
- 犯人に立ち向かうなどの無理な活動はしない。

★「110番通報」の仕方

■「1」「1」「0」をプッシュし、聞かれたことに答えてください。

* ケガをしている場合は、119番通報もお願いします。

★110番すると、次のようなことを聞かれます

■事件ですか、事故ですか

- 何があったのか
 - ・連れ去られそうになった
 - ・つきまといを受けた
 - ・身体を触られた
 - ・声をかけられた など

■いつですか

- 何時何分ころか (110番する何分前か)

■どこですか

- 住所や目印になるもの

■どんな様子ですか

- ケガをしているか

■犯人は

- まだ近くにいるのか、逃げたのか (逃げた方向)

- ・どんな人か (性別、年齢 など)

- ・どんな車か (車のナンバー、車種、色 など)

■あなたの名前、住所、連絡先を教えてください。



110番通報と同時に、警察官が向かっています。

犯罪発生情報や犯罪を防ぐために必要な防犯情報等をお知らせしています。

■「メールけいしちょう」

犯罪発生状況等をメールで配信しています。

登録用メール login@mail.keishicho.metro.tokyo.jp



登録・更新・退会

■防犯アプリ「Digi Police」

犯罪発生状況等をスマートフォンでみることができます。



iOS版

Android版

防犯に関するお問合せは、お近くの警察署生活安全課へ

警察署：